

第110号 R3.1.15

# 悠々だより

社会福祉法人 萬里の会  
特別養護老人ホーム悠々の里  
デイサービスセンター悠々の里  
悠々の里居宅介護支援事業所

愛知県愛西市小茂井町宮浦64番地1  
TEL: 0567-28-6618 FAX: 0567-28-7183  
ホームページ <http://www.yuuyuu.or.jp>



## 『法人記念日』

### 30回目を迎えました!



「悠々だより」第110号 一目次

- P1 …… 表紙
- P2 …… 新春を迎えて・新年のあいさつ
- P3 …… 新入居者紹介&新職員紹介
- P4 …… 運動会&法人記念日
- P5 …… 身体拘束廃止に関する基本方針&寄付
- P6 …… 冬もフットケアに注目&雑煮いろいろ
- P7 …… デイサービスだより
- P8 …… これからの予定・お誕生日おめでとう・編集後記



## 新春を迎えて



理事長 日永 敬代

新年あけましておめでとうございます。

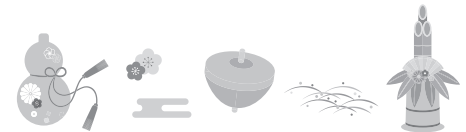
昨年は、年明け早々に中国・武漢市で発生した新型コロナウイルス感染症により、未だ世界中に感染が蔓延し、今日まで世界経済に大きな影を落としている状況にあります。

そうした中、皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。社会福祉法人万里の会も令和2年に社会福祉法人の認可を得て30周年を迎えました。これもひとえに皆様方のご支援とご指導の賜物と、心より厚く感謝申し上げます。

社会福祉を取り巻く環境は、地域共生による社会づくり・全世代・全対象型地域包括支援、新たな時代に対応した福祉の提供ビジョンの具現化など、ご利用者様へのサービス提供をめぐる情勢も転換期を迎えてきております。

こうした情勢を踏まえながら悠々の里においては、ご利用者様の尊厳が守られる介護を基本として、ご利用者様個々の状態に応じた安心な生活ができますよう職員一同一丸となって努力してまいります。本年も変わらぬご理解とご協力をお願いいたしまして年頭のあいさつといたします。

## 新年のあいさつ



施設長 山内 秀男

あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中はコロナ禍の影響を受け、ご利用者様やご家族様には直接、触れ合う機会も殆どなく、大変辛い思いをさせていただきました。こうした中、ご家族様を始め地域の皆様や協力いただいているボランティア関係の皆様、行政関係各位の皆様方からのご支援とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

私議、社会福祉法人万里の会に就任しまして早9か月の月日が経過いたしました。この間、新型コロナウイルス感染症による様々な社会的弊害、感染症に対する危機感を意識しながら、今まで経験をしたことがない施設運営・管理を行い、ご利用様の安全確保に取り組んでいるところであります。

悠々の里ではご利用者様の生活の支援・介助を第一に、施設職員が同じベクトルの中で、地域の皆様に愛され信頼される施設になるよう努力する所存でございます。

今後とも皆様の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

## 新しい入居者様をご紹介します



**平田 義男 様**

魚釣りが大好きです。  
よろしくお願いします。



**村上 美智子 様**

皆さんとたくさんお話  
していきたいです。

## 新しい職員を紹介します \ (^o^ ) /



**西田 千恵子**

**洗濯職員**

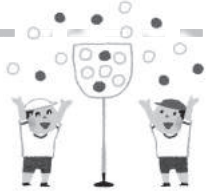
冬の味覚 松葉ガニや但馬牛がある兵  
庫県生まれです。人と人との出会いは  
一度きり楽しく働きたいと思えますの  
でよろしくお願いします。



**里村 江美**

**デイサービス 介護職員**

1日1日を皆さんと楽しく過ごせたら  
思っています。どうぞよろしくお願いします。



## 運動会

介護士 多賀 友香子

令和2年10月7日にご利用者様による運動会を開催しました。

普段、見られないような腕の動きや足の動き、競争心が見られ、非常に楽しい運動会でした。



## 法人記念日

介護士 服部 千晶

令和2年11月11日に開催いたしました『法人記念日』は、今年で30回目を迎えました。

30周年を節目とし、10個のくす玉を施設長・ご利用者様と共に割り、たくさんの笑顔が見られ、また感動で涙ぐまれる方もいらっしゃいました。

催しとして、「〇×クイズ」を行い施設に関する問題や連想問題等をご利用者様がそれぞれ相談しながらクイズに参加し楽しまれていました。

昼食では、普段召し上がれないような豪華なメニュー（マグロのちらし寿司・すき焼き風煮・天ぷらの盛り合わせ等）を提供させていただきました。その際、ご利用者様から「とても、おいしかった」「また、食べてみたい」等の声があがり大変喜ばれていました。



# 身体拘束廃止に関する基本方針

介護士 小林 秀幸

当施設において、原則としてご利用者様に対する身体拘束及びその他の行動制限を禁止しています。しかし、ご本人様または他の御利用者様の生命又は身体を保護する為、措置として身体拘束を行う場合は、身体拘束廃止委員会を中心に十分な検討を行い、心身の損害よりも、身体拘束をしないリスクの方が高い場合で、切迫性・非代替性・一時的の3要件を満たした場合のみ、御本人様、御家族様への説明と同意を得て行います。

当施設では、身体拘束廃止に向けて身体拘束廃止委員会を設置しています。身体拘束廃止委員会は定期的に1か月に1回開催しています。その他、必要時には随時開催します。

これからも、施設全体で身体拘束廃止に向けて課題と向き合って取り組んでいきます。

## 寄付

常磐苑 様

金2万円

理容さちこ 様

車椅子3台、歩行器1台

有限会社 一誠 様

不織布マスク 2万5千枚

令和2年における寄付を披露いたします。  
寄付をいただきありがとうございました。  
施設で大切に使用させていただきます。





## 冬もフットケアに注目

看護師 岩狭 正美

### ☆足の乾燥対策について

寒い冬が近づいてきました。毎日、足を観察されていますか？冬こそ特にフットケアに注意する必要があります。足の皮膚が乾燥している場合は、保湿クリームを踵、足の甲、くるぶしにまんべんなく塗って保湿しひび割れを起こさないようにしましょう。保湿クリームはワセリンが最適です。ただし、足趾の間は湿って水虫の原因となることがあるので避けましょう。



### ☆こたつでうたた寝注意報

暖かいこたつでうたた寝なんてことはありませんか？冬場に暖房器具を利用する時は低温やけどに注意が必要です。低温やけどはカイロ、湯たんぽなど体温より少し高めのを長時間使い続けることによって起きるやけどのことです。低温やけどを起こしたことに気づかないで放っておくと、感染、まれに壊疽にまで進展する場合があります。寝る前にこたつのスイッチを切る、または設定温度を下げる。湯たんぽは厚手のタオルに包む。貼るカイロは使用しないよう対策をしてください。



## 雑煮いろいろ



調理員 山田 哲朗

雑煮は、お正月によく食べる定番のもち料理のひとつです。一言で雑煮といっても日本中には様々な雑煮の種類があります。丸や四角のもちの形、醤油や味噌などのだし汁、中に入れる具材も地域によって変わります。

愛知県の雑煮は、しょうゆベースのすまし汁で、角餅と青菜（名古屋近辺では「餅菜」と呼ばれるもの、豊橋近辺では水菜）を入れて煮た後、削り節をかけて食べます。京都の雑煮は、白味噌仕立てで、丸餅は焼かず煮炊いておきます。材料が溶け込みこってりと甘いのが特徴です。島根や鳥取の一部では、小豆汁に餅を入れた「小豆雑煮」、また出雲の広い範囲では、すまし汁に十六島海苔など海苔をのせて食べます。鹿児島県の「さつま雑煮」は焼きエビをだし汁と具材に使います。

悠々の里では、安全に配慮し、餅に見立てたものを使用して雑煮を作ります。シンプルな愛知県の雑煮ですが、たまには違う味を試してみるのもいいかもしれません。





# これからの予定

**1月【睦月】**

- ・お茶会  
1日(金)
- ・かきぞめ大会  
6日(水)
- ・かくし芸大会  
27日(水)



**2月【如月】**

- ・節分行事  
10日(水)



**3月【弥生】**

- ・未定



## 新型コロナウイルス感染症 対策について

新型コロナウイルス感染予防の為、引き続き外出行事及び来訪行事は中止させていただいております。

季節の行事を、ご利用者様と職員とで感染対策を実施したうえで行ってまいります。

3密(密閉・密接・密集)を避け慎重に対応させて頂いておりますのでよろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\*  
お誕生日おめでとうございます!  
\*\*\*\*\*

### 1月生まれの方

伊藤とし子様	73歳
岩間ハルノ様	91歳
川島嘉津子様	81歳
久野 智子様	97歳
黒宮 敬子様	86歳
佐藤 正倫様	74歳
鈴木 栄一様	91歳
福田 洋子様	91歳
星野 百枝様	92歳
水谷シキ工様	96歳
武藤智代子様	86歳
矢木 昌子様	88歳
安田てる子様	93歳

### 2月生まれの方

伊藤てる子様	99歳
橋本ミツ工様	93歳
丸目トキ子様	82歳

### 3月生まれの方

佐藤 文子様	87歳
丹羽 一子様	77歳
村上 敏子様	82歳

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスの影響で全世界が大混乱に陥りました。感染拡大防止に向けた取り組みとして「新しい生活様式」が示されました。感染予防の3つの基本として①ソーシャルディスタンス(社会的距離)、②マスクの着用、③こまめな手洗いが掲げられました。まだまだ、収まる気配のない新型コロナウイルスですが、当施設におきましてもより一層感染防止に努めてまいります。ご家族様に置かれましても十分注意していただきたいと思っております。

元の平和な暮らしが出来るよう、一刻も早く感染が終息することを願うばかりです。

